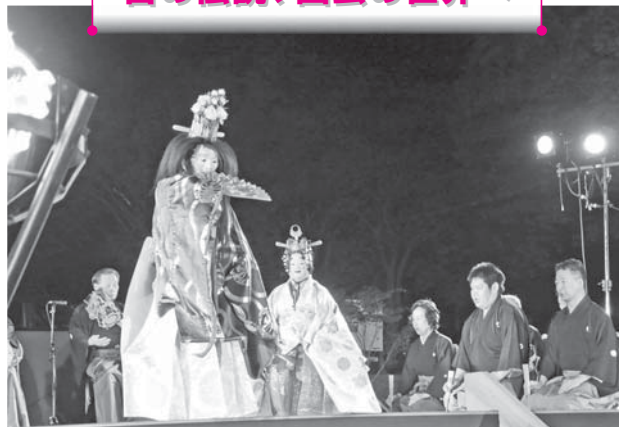


川と海のクリーン大作戦、決行



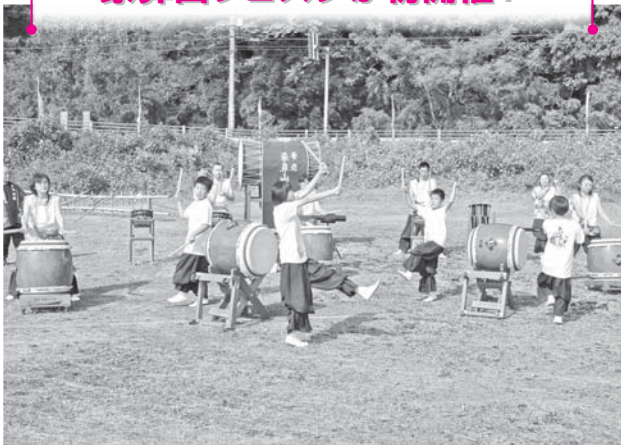
10月22日(日)に木曾三川流域や伊勢湾沿岸の市町村が参加する「川と海のクリーン大作戦」が実施され、牧田川・揖斐川の堤防において一斉清掃が行われました。参加者は町内に設けられた11カ所の集合場所を出発し、牧田川と揖斐川の美化と保全のために堤防上に捨てられているごみを目を凝らして探しました。町内外から多くの参加者があり、全員が積極的にごみを拾いながら練り歩いたことで、堤防上のごみは一掃され、作戦は大成功でした。

古の伝説、幽玄の世界へ



10月21日(土)に養老公園にて同園の県営化100周年を記念し、岐阜県の主催で「養老新能」が開催されました。かがり火の照らす舞台上、養老孝子伝説を題材とした世阿弥作の能「養老」(水波之伝)が上演され、観覧客は演者の所作や優美な舞いに見入り、幽玄な世界を味わいました。上演前には観世流能楽師の久田勘鷗さんによる見どころの説明や、狂言「棒縛」が披露され、会場を盛り上げました。雨により中断する場面もありましたが、無事に最後まで上演され、県営化100周年を彩る舞台となりました。

象鼻山フェスタが初開催!



11月4日(土)に日吉地域自治町民会議主催で「象鼻山フェスタ2023」が開催されました。象鼻山の山頂と山麓を会場としたほか、日吉地域内から会場に向かうウォーキングイベントも同時開催されました。山麓会場ではバザーをはじめ、日吉音頭や鳶はしご登り、象鼻山太鼓が披露され、会場を盛り上げました。また山頂では象鼻山古墳に関するクイズが出題され、参加者は楽しく理解を深めました。

同町民会議の大久保陽一会長は「三世代が交流を深める良いイベントとなりました。象鼻山に愛着を持つ人が増えるよう、今後も続けていきたいです」と話しました。

地域でふれあいマーケット!



11月5日(日)に広幡地域自治町民会議が主催の「広幡地区ふれあいマーケット」が開催されました。広幡公民館と広幡ふれあいセンターを会場とし、おかしのかみ取りや屋台、フリーマーケットが催され、地域の家族や子どもたちが集まり、住民同士がふれあう場となりました。

同町民会議の大橋時雄会長は「コロナによる自粛期間が明け、久しぶりの開催となりましたが、地域の住民や子どもたちの笑顔であふれるイベントととすることができました」と話しました。